



ゆすはら

新年号
vol.93



令和3年
新年のご挨拶

社会福祉法人 仁愛会

理事長 衛藤博昭

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、「柞原の里」、「碩田柞原の里」の運営に對しまして、格別なるご支援を賜り誠にありがとうございました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延により、日常のすべてが変わった一年となりました。

高齢者の方々は重症化のリスクが高く、私どもも危機感を持って全施設挙げて感染予防に取り組んで参りました。多くの方々のご協力もあり、利用者様を始めとして職員、職員家族にひとりも感染者を出すことなく今日を迎えております。

行事、外出の中止や面会の休止等、利用者様やご家族に様々な負担をおかけして大変心苦しく思っておりますが、皆様の健康、命を守る為の対応として今後も継続せざるを得ません。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

感染症の終息がなかなか見通せない中、本年は、感染予防の徹底はもとより、施設内における接遇、生活の質の向上に力を尽くして参ります。

最後になりましたが、本年の皆様のご多幸とご健勝を心からご祈念申し上げます。年初のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

特別養護老人ホーム 柞原の里

電話:535-2377

新型コロナウイルス感染症対策の中、利用者の皆様には例年と変わらぬ年の瀬・お正月を感じていただけるよう、様々なレクリエーションを開催しました。

感染症の終息が見えない中、利用者の皆様の健康とご家族との絆を大切にしていきたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



医務室 便り

昨年からの新型コロナウイルス感染症が全国的に蔓延しています。予防策は、

うがい・手洗い・マスク

基本的にはインフルエンザと同じです。

そのおかげでインフルエンザに罹る方が全国的に少ない結果となって効果が出ています。

が、しかし

99人が徹底していても1人が怠ると感染が拡がるのがこのウイルスの怖いところです。

当苑でも、罹らない・うつさない・拡めないを職員一丸となって頑張っています。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



デイサービスセンター 柞原の里

電話:535-2388

◆お楽しみ会・クリスマス会

例年、お楽しみ会にはボランティアの方々に来ていただいていたのですが、感染症対策の関係で今年は職員による出し物を行ないました。いつもと違う職員の姿に利用者様はとても喜んでくださいました。

クリスマス会(ビンゴ大会)を行ないました。

ビンゴ大会の後は、サンタさんの登場・ケーキ・シャンメリーでクリスマス気分を感じて頂きました。



◆絵馬作成

恒例になりました絵馬。今年は利用者様の干支の絵馬に今年の抱負を書いていただきました。

今年の年男(2名)・年女(6名)の方の絵馬にはお花が付いています。



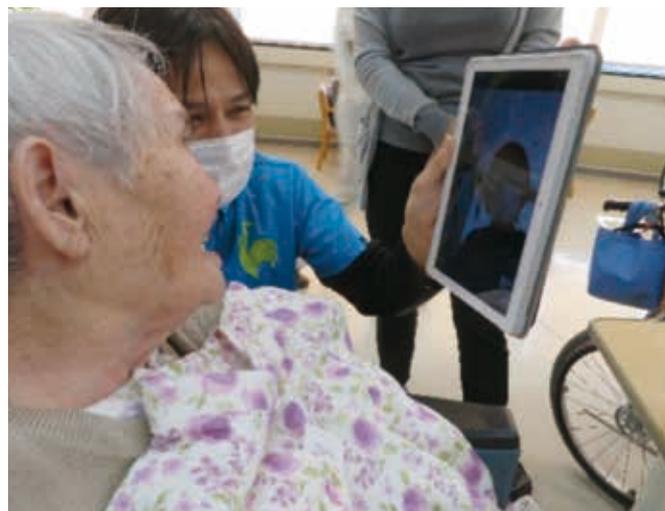
リモート面会

コロナ禍で面会を制限している中、タブレットを使用したリモート面会を実施しています。来苑して頂くか、自宅等からパソコンや携帯電話を使用して面会して頂いています。ご入所様は画面越しにはなりませんが

ご家族の顔を見て話をする、とても嬉しそうな表情をされます。面会がいつ再開できるか分かりませんので是非、リモート面会をご活用ください。



※リモート面会は日時の予約を頂いた上で ZOOMを使用し行っています。予約・お問い合わせは事務所までお寄せください。



ホームヘルパーステーション 柞原の里

電話:535-2360

ヘルパー活動訪問時における 新型コロナウイルス感染症対策について



訪問時、まずは玄関先で体調を伺います。体温測定し熱がある場合はステーションに連絡し状況に応じて対応させていただきます。



活動時には必ず携帯しています。



安心して
ご利用ください
!!

ヘルパーは手洗い、マスク、手袋を着用し、支援を開始します。支援終了時も、手洗い、アルコール消毒をします。

訪問するヘルパーは毎朝、活動前に体温を測りお伺いしております。



新任

職員紹介



ヘルパーステーション



常勤ヘルパー
藤本 遥菜

介護施設での4年勤務の経験もあるので今まで携わってきた現場での思いや経験を活かし、温かみのある支援ができればと思っております。まだまだ不慣れですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

柞原の里



介護職
さくら棟
鶴添 明美

一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

常勤ヘルパーについて

令和3年1月より介護福祉士の資格を持つ常勤ヘルパーが加わりました。身体介護や生活援助等でお困りごとがございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。利用者様の心身の特性を理解し、状態にあったサービスを提供致します。

ボランティア御礼



上八幡地区の皆さん

令和2年も終わりに近づく12月6日に柞原の里周辺の草刈りをしていただきました。寒さの厳しい中、多くの参加をいただき、本当にありがとうございました。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。柞原の里家族会、ボランティアの皆様につきましては昨年は新型コロナウイルスの影響で活動をお控え頂き申し訳なく思います。来年度は終息を祈り、再びご協力をお願い致します。

年末年始は様々なスポーツの大会がこのコロナ禍でも開催されました。参加した多くの選手たちは「コロナ禍の中で大会を開催していただき本当に感謝します」と言っていました。開催関係者、開催を信じて頑張ってきた選手、両者に対して私は感謝したいと思えます。スポーツは絶対生活に必要かと言われるれば二の次になってしまいますが、テレビで観戦したり、自分が運動すると気分は良くなるし、頑張ろうと思う活力にもなります。早くコロナが終息し、安全に楽しくスポーツに取り組める日が来ることを祈るばかりです。

(生活相談員 赤阪 俊宏)



新年おめでとうございます 今年も一年どうぞよろしくお願ひいたします



外出は出来なくても
楽しいイベントはいっぱいです！
2021年も利用者様方と共に
明るく楽しく健やかに過ごしていきたいです！

敬老会



ツリーの飾り付け



クリスマス会



地域交流

泉町保育園のお子さん達が会いに来てくれました。

直接触れ合うことはできませんでしたが、かわいらしいハロウィンの仮装に、利用者様方は皆さん大変喜んでいらっしゃいました。



かわいいね♡

ブログやってます！

<http://sekidenyusu.jugem.jp/>

碩田柞原の里ホームページ

<https://www.sekidenyusuhara.jp/>